

## 第41回奈良県小学生バレーボール選手権大会 開催要項

1. 主催 奈良県バレーボール協会
2. 主管 奈良県小学生バレーボール連盟
3. 後援 奈良県教育委員会／奈良市教育委員会
4. 協賛 オオクラスポーツ
5. 開催期日 1日目：令和2年11月21日（土） 2日目：令和2年11月22日（日）
6. 開催場所 ならでんアリーナ（奈良市中央体育館）／第二体育館
7. 抽選会 日時：令和2年11月7日（土）午前9時30分より  
場所：田原本青垣生涯学習センター（奈良県磯城郡田原本町阪手 233-1）  
※抽選会は監督会議を兼ねているので、監督が必ず出席すること。やむを得ず欠席する場合、コーチ、マネージャーでもよい。その場合は必ず委任状を提出すること。指導者以外（保護者等）の出席は認めない。  
※抽選会には、奈小連 HP に掲載される申込み用紙に必要な事項を記入し、代表者印を押したものを2部を持参すること。
8. 参加申込 Eメールに申込み用紙を添付して行う。選手の同一チーム内における別種別間、もしくは複数チーム間での二重登録の場合は無効とする。（締め切り 令和2年11月1日（日）必着）。  
競技委員長 関田貴史 E-mail narashovb\_kyougai@yahoo.co.jp
9. 参加費 1チームにつき4,000円（抽選会のと き納入）
10. 参加規定 (1) 令和2年4月1日に12歳未満の選手。  
(2) 公益財団法人 日本バレーボール協会加盟団体登録規程に基づき、大会参加申込締切日までに、JVA-MRS の登録を済ませていること。  
(3) 奈良県に在住している選手、もしくは「他都道府県在住選手に関する新規登録及び移籍報告書」を提出し、連盟から認められた他都道府県に在住している選手（ただし、同時にコートに入れる他都道府県在住選手は2名以内）。  
(4) チームは、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。  
(5) チームの監督は、奈良県に在住または勤務する成人であること。  
(6) ベンチスタッフの1名以上は、公益財団法人日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か、公益財団法人日ス協認定バレーボールのコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を持っている者でなければならない。  
(7) 大会当日に健康観察カードを提出した選手、ベンチスタッフ。  
(8) 1登録団体何チームの参加でもよい。ただし1チームに1名の帯同審判員を必要とし、複数チームの監督は兼ねられない。
11. 競技規則 令和2年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、21点のラリーポイント制（第3セットは15点）を採用する。また、各セット11点時（第3セットは8点時でのコートチェンジ後）に給水のためのタイムアウトをとる。
12. 競技方法 トーナメント方式とする。（申し込みチームが3チームの種別はリーグ戦）
13. 審判員 公益財団法人 日本バレーボール協会並びに奈良県バレーボール協会及び奈良県小学生バレーボール連盟の公認審判員とする。
14. 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号球カラーボール「ミカサボール（男子／男女混合）・モルテンボール（女子）」を使用する。
15. 提出書類 抽選会 ①申し込み用紙（押印） ②MRSの加入選手一覧表※MRS内の「所属メンバー管理」から「加入選手一覧出力」でダウンロード可能  
試合当日 ③エントリー用紙 ④健康観察カード（押印） ⑤その他事務局から提出を求められた書類
16. その他 (1) 男子上位1チーム、女子上位2チーム、混合上位1チームは、第41回近畿小学生バレーボール選手権大会の出場権を得る。  
(2) 参加チームは、スポーツ障害保険等に必ず加入していること。  
(3) 選手は、保護者が出場を承認した者であること。選手の健康診断は、各チームで受けておくこと。  
(4) 大会中傷病が生じた場合、応急処置（医師に診せるまで）は大会本部にて行うが、その他の責任は負わない。  
(5) ベンチスタッフの服装は統一すること。（短パンやTシャツは不可。襟付きの服、長ズボンを着用すること。）また、監督・コーチ・マネージャー章を必ず左胸部に着けること。  
(6) 事務局から別途配布されている資料「新型コロナウイルス感染症にかかる感染拡大防止ガイドライン」を熟読すること。  
(7) 第41回近畿小学生バレーボール選手権大会における記録員は成人が行うが、本大会では選手でもよい。